

相生の森通信 7

市民の声が反映される街づくりを目指して

市道弥富相生山線を考える市民の会

Email: info@aioiyama.info

HP: <http://www.aioiyama.info/>

April 3, 2014

3月10日、名古屋市議会へ請願書を提出

「市道弥富相生山線建設についての検証を求める請願」を「市民の会」は名古屋市議会議長あてに提出しました。請願の内容は2月定例会終了後（3月19日）以降の土木交通委員会で審議されます。請願の項目は：

- ① 市道弥富相生山線建設工事及び、開通することによる自然環境、生活環境への影響を検証すること
- ② ①に関して、「学術検証委員会」の報告書にある「自然環境保全や市民福祉向上の観点から」の検証を行なうこと
- ③ 「入り込み」の問題、道路交通の問題を地域の安全性や子ども達への危険性からの観点で検証を行なうこと



▲請願書を提出する共同代表

道路建設中断中の予定地を歩いて現状を見ました

3月23日(日)、30人の市民は、工事未着工の市道弥富相生山線建設予定地を歩きました。今回は建設された道路上を歩きましたが、今度は上から建設予定地を見ました。「上から見てびっくり」という感想にもあるように、道路工事の現状が良く分かる企画になりました。



要所では、緑地の自然や歴史の解説があり、興味深い企画になりました。歩き終わってお茶を飲みながら、感想を語り合いました。

▲工事が中断されている場所で橋梁の様子を見ながら説明を受ける参加者。自然と建造物の対比に注目が集まりました。

「名古屋市は工事の80%が終わっているというが、歩いてみての実感では、そんなことはないんじゃないか?」「自然の大切なところは残っている」という感想がよせられました。また、「次世代に自然を残したい」という意見が多く

でました。

参加者の70%は天白区の住民で、区民の関心の高さが分かります。

ヒメボタル鑑賞会へのお誘い



相生山緑地は日本で有数のヒメボタルの生息地です。5月末から6月の始めにかけて、乱舞するヒメボタルの美しさは素晴らしいものです。道路工事が未着工の予定地こそ一番ヒメボタルが生息しているところです。道路が建設されたらヒメボタルはどうなるでしょうか? 「市民の会」は皆様をご案内し、説明します。

●時＝5月30日(金)・31日(土)午後9時～ ●集合＝相生口